



いずみこども園
ホームページ
QRコード

令和6年 9月 2日
千代田区立いずみこども園
園長 穴原江美

【教育目標】 元気な子ども やさしい子ども ☆考える子ども

暑い夏の楽しみ

園長 穴原 江美

台風10号の影響が心配な中、9月（2学期）がスタートしました。大雨による洪水や土砂災害、突風や竜巻の被害などが報道され、心が痛みます。交通への影響も大きく、予定の変更をされた方もいたことでしょう。被災された皆様にお見舞い申し上げます。

さて、今年の夏も各地で最高気温が更新されるほど、酷暑が続きました。園では、熱中症対策を十分取りながら、少しでも暑さを和らげようと水遊びや氷遊び、寒天遊びなどで涼を感じたり、涼しい体育館で遊んだりしながら、暑い夏を過ごしました。

暑い夏ですが、花火大会や盆踊り、縁日など、日本には夏ならではの行事がたくさんあります。和泉の地域でも、様々に夏の行事が開催され、参加した子どもたちも多かったのではないのでしょうか。

夏の行事の始まりは、小学校の校庭で行われた「さかなつかみ大会」でした。神田消防団や、和泉小学校・いずみこども園PTAのご協力で、ドジョウつかみや放水、スイカ割りが行われました。ブルーシートで造られたプールにドジョウを放すと、一斉にドジョウつかみが始まりました。消防団による放水は、青空高く舞い上がり、子どもも大人もびしょ濡れになって楽しんでいました。甘いスイカをいただき、夏の暑さを吹き飛ばす楽しいひと時になりました。

8月初めには、秋葉原東部納涼大会（盆踊り）がありました。当日の盛り上がりはもちろんですが、私が驚いたのは、納涼大会に向けて行われた合同練習会の参加者の多さでした。各町会の町会長をはじめ、婦人部や青年部の皆様、盆踊りを楽しみにしている大人も子どもも、小学校の体育館いっぱい広がって、盆踊りを踊っていました。「最近の盆踊りは新しい曲が多くて、練習しないと踊れないよ」と、民謡連盟の先生のご指導のもと、盆踊りの練習会を楽しんでいました。私も何曲か参加しましたが、振付が複雑なものは覚えられず、最後にかかった「東京音頭」を元気に踊って楽しみました。

納涼大会当日は、本園の特色ある教育活動でもご指導いただいている「神田雷神太鼓」や「神田囃子」の演奏もあり、盛大な盆踊りとなりました。

8月後半には、各町会の子供縁日が盛大に開催されました。焼きそばや焼き鳥、かき氷などの出店、ビンゴやゲームコーナーなど、子どもも大人も夏の最後の縁日を大いに楽しんだことでしょう。

千代田区内の公園では、夏の間の土日に花火ができるスペースを開放しています。縁日の後、和泉公園に寄ってみたら、花火を楽しんでいるご家族が何組かありました。花火スペースの開放は、今週土日（7日・8日）まで行われています。夏の最後、ご家族や友達と、花火を楽しむのも一興ですね。

また、今年の夏はパリオリンピックが開催されました。日本人選手の大活躍に興奮し、熱い声援を送っていた方もいたでしょう。新たな競技での若い10代選手の活躍も目立ち、メダルの数は、海外開催では過去最多とのことでした。このオリンピックも4年に一度の夏の楽しみですね。

現在は、パリパラリンピックが開催中です。玄関ホールには、メダルの数を示す掲示があるのをご存知ですか？本園職員が切り絵で制作したもので、「まさにオリンピック級だ」と感心しながら、メダルの数が増えるのを楽しみにしています。ぜひ立ち止まってご覧ください。

まだまだ暑い日が続きそうです。体調面に十分留意し、元気に過ごしていきましょう。

